



# ワーカーズ・コレクティブ共済だより

## No.25

《1/1 現在加入総数 2,833名》

## 新年あけましておめでとうございます

例年になく降雪が早かった今冬ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年も多くのワーカーズ・コレクティブを訪問し説明会を実施することができ誠にありがとうございました。また、各団体との調整に時間を割いていただいた連合組織の方々にもご協力感謝いたします。

ワーカーズ・コレクティブ共済の加入者もおかげさまで2,833名（2017年1月1日現在）となりました。

ワーカーズを中心メンバーは、連合組織・業種によっても多少異なりますが、50代から60代の方たちです。当然ですが共済加入者の中でも一番人数が多い世代であり、70代216人、80代の方も11人加入しています。（2016年10月現在）

社会全体が高齢化社会となっているので、別に驚くことはないのですが、この年代でも中心となってバリバリ働いているメンバー、80代でもワーカーズメンバーとして頑張っていることは「健康寿命」の伸びに大いに役立っているのではと感じます。

当社でも健康情報・お役立ち情報を発信し、ワーカーズの皆さんが元気に働き続けることができるようにサポートしていく所存です。

本年度もこれまでと同様にご支援・ご協力よろしくお願いいたします。

代表取締役 島田 純子



## 事例紹介

### ● 就業者・・・W.Co 共済の休業はMAX90日

配達中に台車が動いてしまい手を伸ばしたら階段で躓き膝を強打して右膝蓋骨を骨折し入院・手術・通院して休業も100日になってしまった  
(68歳)

利用者宅から退室し階段を降りて来たときに、あと3段位残した所で踏み外し踵骨を骨折し通院25回、休業51日となってしまった  
(54歳)

### ● 就業外・・・W.Co 共済の休業はMAX60日

寝床から起き上がった時よろけて尻もちをついたら、第2腰椎を圧迫骨折し63日間休業した  
(61歳)

参拝で石階段を登っている時バランスを崩し転倒した時に左手をついて手首を骨折、橈骨遠位端骨折で77日間休業した  
(61歳)

今回のキーワードは『骨』です

最近、就業者・就業外において骨折での申請が多くなっています。



上記の事例はほんの1例です。

骨折すると本人が痛く不便だけではなく、休業期間も長くなります。自分の体（骨）の状態を知ること、バランスの良い食事を摂ること、また歩幅を広くして速く歩く・エレベーターではなく階段を使うなど、毎日のちょっとした積み重ねで骨や筋肉が丈夫になっていきます。

## ～各ワーカーズ・コレクティブ連合組織の、 こんな活動をご存じですか？～

ワーカーズ・コレクティブ共済(株)は、各県のワーカーズ・コレクティブ連合組織に事務委託をしています。委託内容は、加入・脱退申込書の取りまとめや、加入拡大のための広報宣伝、説明会のセッティング等です。事務委託費(共済加入人数に応じる)の使い方は各連合組織によって異なりますが、今回は福利厚生に使っているところをご紹介します。

### <北海道>

- ・健康に働くための意識向上のための研修・・・全メンバー向け  
2015年「お口の健康を知ろう！」(口腔衛生について)  
2016年「シンプル・エクササイズ」(体操でワーカー寿命をのばそう)

### <千葉>

- ・「託児システム」  
メンバーが子供を預けてワークするための「託児システム」、ケア者はワーカーズメンバー。このメンバー同士のたすけあいシステムの原資に事務委託費を使っています。「託児システム」利用者には、共済加入を勧めています。



### <神奈川>

- すべて共済加入者向け
- ・健康診断費用補助 一般健診・がん検診 それぞれ1000円上限/年1回
- ・ワーカーズ・コレクティブ団体の行事補助 10,000円上限/年1回(加入人数で補助金額が異なる)
- ・その他(健康祝い金、弔慰金、支援金など)

加入が増えて大勢の力が集まれば、福利厚生のみならず、連合組織の様々な企画・活動の充実を図れるようになるとワーカーズ・コレクティブ共済は考えています。



## マダムまちゃこのちょっと聞いて！

厚生労働省が公表している国民医療の状況では、平成26年度の国民医療費は40兆8,071億円となっています。その内の約半分近くを70歳以上の高齢者が占めているというデータが出ています。

団塊世代が2018年には70歳になるとの判断からか2017年8月と2018年8月に70歳以上の高額療養費制度の見直しが検討されています。

住民税を払っている年収370万円以下の世帯で外来特例(個人)を見てみると、1ヶ月の上限額が現行12,000円の人には2017年8月から14,000円に、また2018年8月からは18,000円にと負担が増える状況にあります。

「健康寿命」という、心身ともに自立し健康上の問題がなく生活できる期間を、1日でも長くすることが自分のためにもお金のためにも重要です。



発行日 2017年1月1日  
発行責任者 島田 純子  
発行者  
ワーカーズ・コレクティブ共済株式会社

〒231-0006  
横浜市中区南仲通4-39 石橋ビル3F  
TEL:045-662-4346 / FAX:045-681-3677  
URL <http://www.wco-kyousai.com/>